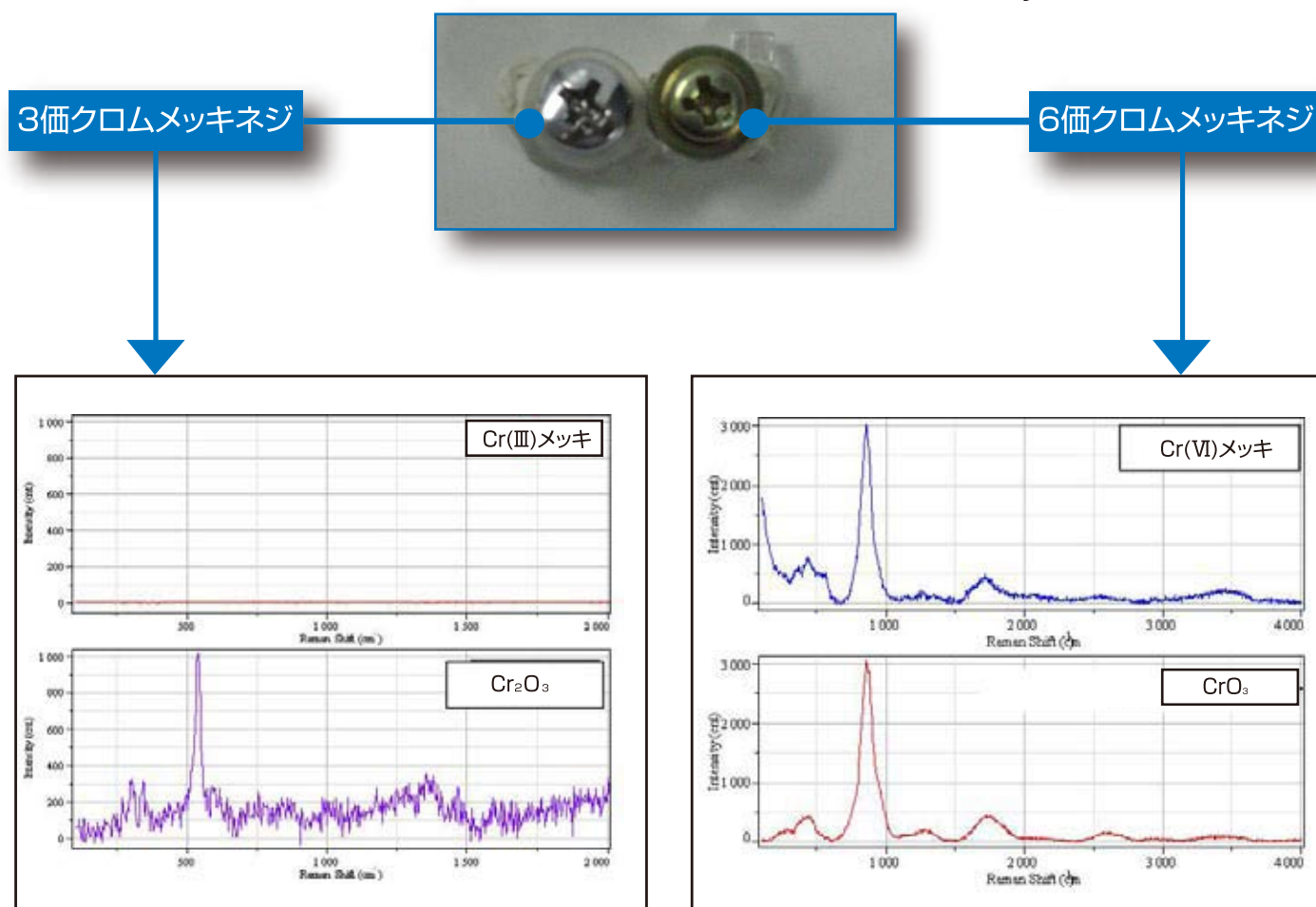


Cr(VI)のラマンスペクトル

電子機器／電気機器や自動車産業において、欧州や北米を中心に環境負荷物質／有害物質の低減、使用禁止・廃止などの法規制の動きがあり、6価クロムはその対象物質のひとつとして分析のニーズが高まっています。ラマン分光では、金属を測定することはできませんが、金属が酸素などと化合物を作っている時はラマン活性となるため、測定することができ、メッキに含まれる6価クロムを検出することができます。

Key Word : 6価クロム、メッキ



右のネジは6価の CrO_3 のラマンスペクトルと形状がよく一致することから、Cr(VI)メッキが施されていることがわかります。一方、左の3価クロムメッキネジはクロムの金属性が高いためかラマンスペクトルを測定することができませんでした。参考に3価のクロム化合物 Cr_2O_3 結晶のスペクトルを示します。

ハイテクの一步先に、いつも。

株式会社 堀場製作所

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2 (075)313-8121(代)

<http://www.horiba.co.jp> e-mail:info@horiba.co.jp